★ほくりく創業支援ネットワーク ミーティングVol.2 結果概要★

- 令和4年7月22日に、金沢未来のまち創造館で開催した、「ほくりく創業支援ネットワーク ミーティング Vol. 2 」は富山県・石川県から20市町村29名、関係機関や事務局を含め、約55名が参加。
- 中小企業庁からの創業支援に関する施策説明後、自治体と協働して起業支援等に取り組む (株)MAKOTO WILL(本社:仙台市)の菅野社長にご講演いただいた後、グループワークを実施。

1. ミーティングVol.2の概要

- 中小企業庁 創業・新事業促進課の水澤係長からは、中小企業庁が実施する創業・スタートアップ支援、 特定創業支援等事業の説明があり、参加者から「知らない制度もあって勉強になった」との声があった。
- MAKOTO WILLの菅野社長からは、創業支援に対する自治体や支援機関の心構え、コーチングの重要性、日頃からアンテナを高く持ってほしい、「住んで『おもしろい』町を目指しましょう!」など、参加者に多くの気づきを与え、とても充実したお話しをいただいた。
- グループワークでは、対面開催ならではの熱量に溢れ、時間が足りないとの声。他自治体の事例を聞き、 自身の自治体でも取り入れていきたい等のコメントがあり。また、地域で前向きに取り組んでいる関係機 関・民間のファシリテーターが各グループに入ることで、とても中身のある時間となった。

2. 結果や課題、今後について

- 参加者の96%の方から「(大変)参考になった」と評価をいただき、継続的な開催を望む声が多数を占めた。
- ミーティングを通じて、「新たな施策を展開・実施すべきことが定まった」という自治体や、他自治体で実施している「創業者交流会」を自身に取り入れるなど、成果が出始めている。
- 今後は、アンケートで希望の多かった講演やグループワーク、国や県の施策紹介、企画立案を学べる研修などを戦略的に実施していくとともに、各機関と連携して創意工夫しながら取り組んでいきたい。

当日の様子



(株)MAKOTO WILL 菅野社長のご講演



中小企業庁 水澤係長の施策説明



グループワークの様子